

パーキンソンリハビリ入院 ～1ヶ月のリハビリで元気になろう！～

★パーキンソンリハビリ入院とは？

リハビリを中心とした短期入院により運動習慣を身につけ、動きやすい体を作ることを目的としています。

★対象者 パーキンソン病の患者様

★入院期間 3～4週間

多面的サポート

当院では患者様一人一人に専門職が関わり、サポートできる体制を整えています。

リハビリ

個別でリハビリを行うことにより体の動きを改善します。



医師

患者様一人一人に適切な治療方針を決定していきます。



看護

入院生活を快適に過ごせるよう、サポートしていきます。



地域連携室

入院前後での生活環境の調整を支援します。

栄養科

栄養状態を確認し、食事のアドバイスをを行います。



薬局

薬の相談や薬の飲み方のアドバイスをを行います。

臨床心理

お話を伺い、心理面のサポートをします。認知機能検査も行っています。



入院患者様



週に2回
パーキンソンダンスを行っています

入院をご希望の方はまずはお電話下さい。詳細をご説明致します。

お問い合わせ 医療法人 恒昭会 藍野病院

地域連携室 **072-627-7611**(代表) 気軽にお電話下さい。



～一日のスケジュールのご紹介～

リハビリ実施時間や内容は担当スタッフと相談して決定します。

	朝食
	朝の体操
10:30	リハビリ(OT) 自主トレ
12:00	昼食
13:00	リハビリ(PT) 自主トレ
14:30	リハビリ(ST)
15:15	歌の会(金)
16:00	パーキンソンダンス(月と木) タクティール(水か金) 夕食

PT: 歩く・立つ・座るなどの動作の練習を行い、動作を行いやすくします。また、ストレッチや筋力トレーニングを行い、転倒予防を行います。姿勢矯正も行っています。

OT: 日常生活で行いにくい動作を練習します。体・脳・心に対する関わりで生活の質を高めたり、その人らしさを発揮出来るような援助を行います。

ST: 発声練習を行い、大きな声を出す練習をします。机上で書字練習や脳トレプリントを行っています。飲み込みにくい飲み込みの検査も実施しています。

自主トレ スタッフはつかず、一人でできることを行って頂きます。

自主トレ内容は患者様に合わせて、リハビリスタッフがメニューを作成します。

例)・DVDを見ながらパーキンソンダンス

- ・エルゴメーター(トレーニング用自転車)、トレーニングマシン2台(足用・腕用)
- ・wii(ゲーム機)を用いたバランス練習
- ・音楽療法 CD ブック(音楽を聴きながらリズムをとる練習)
- ・手工芸、絵画、計算ドリル、音読など

☆歌の会 週に1回 集団で30分程度大きな声を出して楽しく歌を歌います。

☆タクティール 週に1回 マンツーマンで背中や手などを触ってもらうリラックスタイムです。

PTでのストレッチ



OTでの着衣練習



マシントレーニング

